

Thema 「シニア期の家の工夫」

老犬老猫と過ごす上で基本的なポイントは？

いつかは訪れる、愛犬・愛猫の老化や介護。シニア期に合わせた生活環境の工夫をご紹介します。

point 1 模様替えをしない

目が悪くなった時に、大幅な西配置変更はストレスに。

point 2 快適な室温キープ

湿度にも西配慮し適温をキープ。適度に換気も忘れずに。

犬や猫も年齢に合わせた食事や運動の変化と共に、「生活環境」の工夫が必要になります。

我が子は、人間だといくつ？

犬や猫は、主に7歳を過ぎる頃から「シニア」と呼ばれる時期に入ります。

犬の年齢表

生後	小型犬～中型犬	大型犬
1年	17歳	12歳
3年	28歳	26歳
5年	36歳	40歳
7年	44歳	54歳
10年	56歳	76歳
13年	68歳	92歳

猫の年齢表

生後	猫
1年	17歳
4年	32歳
9年	52歳
14年	72歳
17年	84歳
20年	96歳

※犬年齢・猫年齢共に年は人間年齢で換算しています ※犬種・猫種・体質などによって個体差があります



段差を減らす

若い時には簡単に馬駆け上がりジャンプできた段差や階段も、上り下りをためらうように。危険を予知して、上り下りができないようにしたり、スロープやステップを設置してあげるなどの工夫が大切です。



家具の角をカバーする

白内障等でほとんど目が見えなくなってしまう子は、感覚を頼りに歩行するため、角への接触は特に危険。まずは接触が危険な場所を確認し、老化が進行した場合は安心出来る居場所を確保してあげましょう。



隙間をなくす

後ろに下がるという動作が老いと共にむずかしくなるため、隙間から出られなくなることがあります。室内をチェックし、隙間をふさぎ、挟まったりぶつかったりしないように工夫してあげましょう。



トイレをベッドの近くに設置

高齢期はトイレ回数も増え、我慢することも難しくなるため、トイレに間に合えず粗相をしてしまうこともあります。いつもいる居場所からトイレが遠すぎないような西配置も大切です。

風と光を感じ、外での刺激も大切に

シニア期は病気や怪我が心配になりますが、外へ出かけることは脳にとってもよい刺激があります。年齢や状況に合わせ、歩いたり抱っこで、季節の変化や風を感じ匂いを嗅ぐ機会を

わんちゃん募集！！

年に数回リフォームおおがきのチラシにて可愛い家族わんちゃんの写真を載せていきたいと思っています。いただける方はぜひご連絡をお待ちしています。撮っていただいた写真のデータをいただくか、私達がお伺いして撮影させていただきます。

Panasonic リフォーム Club
リフォームおおがき

株式会社イッシン

〒503-0917 大垣市神田町1丁目76

0120-36-1198

TEL 0584-82-3611
FAX 0584-82-3633

URL: <http://issin.reform-c.jp> E-mail: info@issinkk.jp

建設業許可：岐阜県知事許可(特-4)第12834号 一般建築士事務所登録：岐阜県知事登録第8826号



施工例紹介

飼い主さんの望みは、毎日愛犬が安心して過ごせること。また飼い主さんご自身も「ペットとの生活での困りごと」を住居の工夫で軽減できれば...
犬も人も共に安心して暮らしが叶うはず。

愛犬家の悩みは住まいの工夫でカバー
飼い主が**安心**できる家

「愛犬家住宅」を叶える事

- 秘訣① 掃除しやすい
- 秘訣② ニオイ対策
- 秘訣③ 愛犬と遊びやすい
- 秘訣④ いたずらを防止



飼い主が「安心して暮らして」ってどんな家？



愛犬との暮らしで気になる「ペットのニオイ」。そして音に反応する「無駄吠え」。好奇心旺盛であるために起こる「いたずら」。愛犬との暮らしにありがちなお悩みを抱える飼い主さんは多いはず。家の動線・建材・アイテムでお悩みを軽減する方法があります。

何れも「ニオイ」に関しては、消臭効果のある建材を採用すると、飼い主さんの日々の「拭き掃除」「消臭」「換気」などの手間を軽減することができます。



秘訣1 溝がない床は粗相しても染みない

自宅のフローリングやカーペットで愛犬が粗相した際の掃除が大変です。床に溝がなければ液体が染み込むこともなく、掃除も簡単です。



飛び散り防止
壁にもペットシート

愛犬の男の子の場合、気になるのが足上げスタイルでのおしこの際の飛び散り。トイレスペースの壁をマグネットボードにすると、トイレシートをマグネットで固定できて便利。



秘訣3 人工芝で愛犬の足元への心配を

水はけがよく状態をキープしやすいため愛犬家におすすめなのが、「人工芝」。夏の暑さ対策には遮熱効果がある人工芝が最適です。



庭で思い切りボール遊びするなら、縦長の庭に

愛犬が女子きなボール遊びを楽しむ事を想定して、庭の形を縦長にし、投げたボールを追いかけて愛犬が思いきり走れる距離を確保。



秘訣2 リビング天井に脱臭の機能を

循環型ファンを設置すれば「ペットのニオイ」による臭気強度がダウン。掃除や換気をせずに設置するだけで消臭効果を発揮。菌やウイルスの抑制にも効果的です。

ニオイの出口
換気扇を設置

こもりがちなペットのニオイを排出する方法としておすすめなのが換気扇の設置。空気を停滞させることなく、室内の空気を上手に流すことができます。



秘訣4 キッチンには、侵入防止のゲートを

刃物・やけど・誤食など、いくつかの危険が想定されるキッチンには愛犬が入れないように、互いを感知するゲートで仕切りを設けるのが安全対策としておすすめです。



ゴミ箱そのものを「隠す」という収納内

愛犬が決して口にしてはいけないものを誤食することがないようにゴミ箱は「しまえる」「隠せる」収納内がおすすめです。

